

DATA SHEET

品 種 名	AN6382NFA
パッケージコード	*QFP056 - P - 1010A

松下電器産業株式会社
半導体社

目 次

■ 特長	3
■ 用途	3
■ 外形	3
■ ブロック図	4
■ 端子説明	5
■ 絶対最大定格	6
■ 動作電源電圧範囲	6

AN6382NFA

シリコン モノリシック Bi CMOS IC

■ 特長

- 通話路, ALC, VOX検地回路, SP電子ボリューム, 受話防雑

■ 用途

- FAX用

■ 外形

- 56 PIN プラスチックパッケージ (QFP タイプ)

■ 端子説明

No.	端子名	略号	No.	端子名	略号
1	ロジック系グランド端子	D - GND	29	ラインアンプ入力端子	LINEIN
2	ストローブ入力端子	STR	30	ドアホン出力端子	DHOUT
3	クロック入力端子	CLOCK	31	ラインアンプ出力端子	LINEOUT
4	データ入力端子	DATA	32	アナログ系電源端子	VCC
5	ロジック系電源端子	VDD	33	ALC 入力端子	ALCIN
6	防雑 1 検波調節端子	NL 1 DET	34	ALC 検波調節端子	ALCDET
7	防雑 1 アンプ出力端子	NL 1 OUT	35	プリアンプ出力 2 端子	PROUT 2
8	防雑 1 アンプ入力端子	NL 1 IN	36	録音入力端子	RECIN
9	CL アンプ入力端子	CLIN	37	録音プリアンプ入力端子	RECPRIN
10	CL アンプ出力端子	CLOUT	38	録音プリアンプ出力端子	RECPROUT
11	マイクアンプ出力端子	MICOUT	39	内部基準電圧出力端子	VREF 2
12	マイクアンプ入力端子	MICIN	40	VOX 入力端子	VOXIN
13	アナログ系グランド端子	GND	41	VOX 検波調節端子	VOXDET
14	HS レシーバアンプ入力端子	RIN	42	VOX 出力端子	VOXOUT
15	HS レシーバアンプ出力 1 端子	ROUT 1	43	アナログ系グランド端子	GND 2
16	HS レシーバアンプ出力 2 端子	ROUT 2	44	LS 受話アンプ出力端子	LSRXOUT
17	防雑 2 検波調節端子	NL 2 DET	45	LS 送話アンプ出力端子	LSTXOUT
18	防雑 2 アンプ出力端子	NL 2 OUT	46	LS 送話アンプ負入力端子	LSTXIN
19	防雑 2 アンプ入力端子	NL 2 IN	47	再生アンプ出力端子	PLYOUT
20	HS マイクアンプ出力端子	HSMICOUT	48	再生アンプ負入力端子	PLYIN
21	HS マイクアンプ負入力端子	HSMIC-	49	TONE 1 アンプ入力端子	TONE 2 IN
22	HS マイクアンプ正入力端子	HSMIC+	50	TONE 1 アンプ出力端子	TONE 2 OUT
23	アナログ系内部基準電圧端子	VREF 1	51	TONE 2 アンプ出力端子	TONE 2 OUT
24	CID アンプ入力端子	CIDIN	52	TONE 2 アンプ入力端子	TONE 2 IN
25	CID アンプ出力端子	CIDOUT	53	プリアンプ出力 1 端子	PROUT 1
26	EXT アンプ出力端子	EXTOUT	54	スピーカープリアンプ入力端子	SPPRIN
27	EXT アンプ入力端子	EXTIN	55	スピーカーアンプ入力端子	SPIN
28	ドアホン入力端子	DHIN	56	スピーカーアンプ出力端子	SPOUT

■ 絶対最大定格

No.	項目	略号	定格	単位	注
1	保存温度	T_{stg}	-55 ~ +125	°C	*1
2	動作周囲温度	T_{opr}	-20 ~ +75	°C	*1
3	動作周囲気圧	P_{opr}	$1.013 \times 10^5 \pm 0.61 \times 10^5$ (1.0 ± 0.6)	Pa (atm)	
4	動作定加速度	G_{opr}	9 810 (1 000)	m ² /S (G)	
5	動作衝撃度	S_{opr}	4 900 (500)	m ² /S (G)	
6	電源電圧	V_{CC}	6.5	V	
7	電源電圧 2	V_{DD}	6.0	V	
8	電源電流	I_{CC}	50	mA	
9	電源電流 2	I_{dd}	2.0	mA	
10	許容損失	P_d	337	mW	*2

注) *1: 許容損失,動作周囲温度および保存温度の項目以外はすべて $T_a = 25^\circ\text{C}$ とする。

*2: 許容損失は $T_a = 75^\circ\text{C}$ 時のIC単体の値を示します。詳細はシートNo. 20を御参照下さい。

■ 動作電源電圧範囲

動作電源電圧範囲	V_{CC}	4.5 V ~ 5.5 V
動作電源電圧範囲	V_{DD}	4.5 V ~ 5.5 V

■ 絶対最大定格 (つづき)

No.	項目	略号	定格	単位	注
1	2番端子電圧	V_2	$-0.2 \sim V_{DD} + 0.2$	V	*1
2	3番端子電圧	V_3	$-0.2 \sim V_{DD} + 0.2$	V	*1
3	4番端子電圧	V_4	$-0.2 \sim V_{DD} + 0.2$	V	*1
4	42番端子電圧	V_{42}	$-0.2 \sim V_{DD} + 0.2$	V	*1

注) *1 V_{DD} は5番端子に印加する電圧です。

注) 記載されていない端子には外部より電流、電圧を加えてはいけません。

回路電流では、(+)はICへ流入する電流であり、(-)は流出する電流です。

本資料に記載の技術情報および半導体のご使用にあたってのお願いと注意事項

- (1) 本資料に記載の製品および技術情報のうちで、「外国為替及び外国貿易法」に該当するものを輸出する時、または、国外に持ち出す時は、日本政府の許可が必要です。
- (2) 本資料に記載の技術情報は製品の代表特性および応用回路例などを示したものであり、弊社もしくは第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を意味するものではありません。
- (3) 上記技術情報のご使用に起因して第三者所有の権利にかかわる問題が発生した場合、当社はその責を負うものではありません。
- (4) 本資料に記載されている製品は、標準用途 — 一般電子機器(事務機器、通信機器、計測機器、家電製品など)に使用されることを意図しております。
特別な品質、信頼性が要求され、その故障や誤動作が直接人命を脅かしたり、人体に危害を及ぼす恐れのある用途 — 特定用途(航空・宇宙用、交通機器、燃焼機器、生命維持装置、安全装置など)にご使用をお考えのお客様および当社が意図した標準用途以外にご使用をお考えのお客様は、事前に弊社営業窓口までご相談願います。
- (5) 本資料に記載しております製品および製品仕様は、改良などのために予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。したがって、最終的な設計、ご購入、ご使用に際しましては、事前に最新の製品規格書または仕様書をお求め願ひ、ご確認ください。
- (6) 設計に際して、特に最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性については保証範囲内でご使用いただきますようお願い致します。保証値を超えてご使用された場合、その後に発生した機器の欠陥については弊社として責任を負いません。
また、保証値内のご使用であっても、半導体製品について通常予測される故障発生率、故障モードをご考慮の上、弊社製品の動作が原因でご使用機器が人身事故、火災事故、社会的な損害などを生じさせない冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計などのシステム上の対策を講じて頂きますようお願い致します。
- (7) 防湿包装を必要とする製品につきましては、個々の仕様書取り交わしの折、取り決めた条件(保存期間、開封後の放置時間など)を守ってご使用ください。
- (8) 本資料の一部または全部を弊社の文書による承諾なしに、転載または複製することを堅くお断り致します。